

枚 P 協 発 第 7 8 号
平成 1 6 年 1 月 3 0 日

単 位 P T A 会 長 様

枚 方 市 P T A 協 議 会
会 長 小 西 正 雄

給食委員会より食器の改善についての回答文章

(教育委員会との懇談会協議内容)

梅のつぼみもふくらむ季節となりました。皆さまにおかれましては益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素は枚方市 P T A 協議会の運営にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、教育委員会との懇談協議内容にありました食器改善について回答文章をいただきましたので送付いたします。

教 管 給 第 5 5 号

平成 1 6 年 1 月 2 6 日

枚方市 P T A 協議会

会長 小西正雄 様

枚方市教育委員会

教育長 中野一雄

学校給食用に採用する樹脂製食器について

平素は本市学校給食の運営にご協力をいただきありがとうございます。

さて、標題の件ですが、貴協議会からは平成 1 5 年 8 月 1 1 日付で食器具改善の要望書をいただいていたところでございます。また、貴協議会におかれまして勉強会を開かれたともお聞きしております。

本市教育委員会におきましても、アルマイト食器に替わる樹脂製食器についてこの間検討を進めてまいりました。その結果、以下に挙げる理由から、学校給食用食器の改善にあたっては、A B S 樹脂製食器が最も適しているとの判断に至っております。

なお、その導入時期につきましては、予算等の関係からあらためてお知らせします。

選定理由

1. 安全であることが確認できました。
2. 児童にとって取り扱い易い食器です。
3. 強度・美観・耐久性に優れています。
4. 現行の食器点数では、本市の設備・備品に変更を加えることなく導入することができます。